

参加費
無料

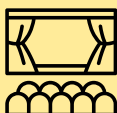
三重大学 北勢サテライト 市民公開セミナー

inいなべ



果樹

扁平なキウイは
なぜおいしい？



文化

シェイクスピア時代の
衣服と「私」



健康

「突然死」を防ぐ！
早期発見と最新治療

対象

どなたでもお気軽にご参加ください。
※参加費無料

日時

11/12 (木)

受付開始

12:30

講演時間

13:00～14:40

場所

いなべ市 員弁コミュニティプラザ集会室
いなべ市員弁町楚原940

WEB
申込

右記の二次元コードから
お申し付けください。



申込は
コチラ

定員

80名（要申込）※現地開催のみ
※先着順。定員に達し次第早めに締め切る場合があります。
※定員に達しない場合は、申込締切後も受付けます。

主催：国立大学法人 三重大学

後援：いなべ市 桑名市 木曽岬町 東員町
明治安田生命保険相互会社



三重県誕生
150周年

三重大学は
三重県誕生
150周年を
応援しています

セミナースケジュール

12:30 受付開始

13:00 開会挨拶 三重大学長 伊藤 正明



三重大学マスコット
キャラクター
ミールド

講演1 『扁平なキウイフルーツはなぜおいしい？

—栽培・果実生理から探るおいしさの秘密— 生物資源学研究科 准教授 村上 寛

果物売り場で見かける扁平なキウイ。見た目から規格外とされてきましたが、実はおいしいと注目されています。そのおいしさの秘密を、栽培過程や果実の特徴から解説します。

講演2 『外見は「私」をどうつくるのか —シェイクスピアの時代の衣服と演劇』

人文学部 准教授 小嶋 ちひろ

衣服は「私」の外側にあり、着替えても「私」は変わらない——現代の私たちはそう考えがちです。しかしシェイクスピアの時代、衣服は着る人を文字通り形づくるものでした。当時の衣服と自己との関係を、演劇の衣装とともに考えます。

講演3 『「元気だったのに、突然…」を防ぐために

—大動脈瘤・大動脈解離の早期発見と最新治療— 医学系研究科 教授 山内 孝

「元気だったのに、突然…」を引き起こす大動脈瘤・大動脈解離。突然死を防ぐために知っておきたいことから、身体にやさしい「切らない治療」まで、わかりやすくお話しします。

14:40 閉会挨拶 三重大学理事 金子 聡

会場アクセス



- ・三岐鉄道北勢線楚原駅から徒歩20分
 - ・楚原駅発バス（アイバス平古線）「員弁体育館」 停留所下車、徒歩1分
 - ・三岐鉄道北勢線楚原駅からタクシーで約7分
- ※配車アプリ等での事前予約が確実です。



駐車場には限りがございます。
乗り合わせや公共交通機関での
ご来場を推奨します。

周辺地図



お申し込み 「WEB」または「メール」いずれかの方法でお申し込みください

WEB

二次元コード
もしくは
申込みフォーム



<https://forms.cloud.microsoft/r/miwVWxRRy9>

メール

メール本文に「お名前・お勤め先・お住まい（市町のみ）・電話番号またはメールアドレス」を記載し
下記アドレスまでメールをお送りください。

E-mail: regional-t@ab.mie-u.ac.jp

申込〆切 **2026年11月6日（金）**

※先着順。定員に達し次第早めに締め切る場合があります。
※定員に達しない場合は、申込締切後も受付けます。

